陸海兩相

古賀艦隊司令長官宣言

わが包崖 にあり

家よりは批問周知の主義で、光図 (木標語)を再体が全点体が上していた。 大学 (大学) ((海連)米駐田単やよび出島単一で約三萬五十で約三萬五十で約三萬五十大を長年第五百億(光東から級側数量保修接後士力を長垣へ来接の機械(陸単)オウンを兵・士民年台して約十萬

比島潜水艦

行動開始

【サンフランシスコ七日同風至急



篇,香港 飛行場室襲 機を災上

マンスでは、一つのでは、 おからのでは、 これのでは、 こ

間にいるこころとなってるない

中南米二國對

名、単純酸者三百名に達した 全市震撼す ホノルル空襲第一報

「アエノスアイレス七日回塩」「簡

日宣戦布告か

を布告したと思へられる

南洋諸島平靜

帝國遂に正義に起

を殴ったが、ホノルルよりの

作語跡は傍めて重要なる順威にあ

咆哮を物ともせず真珠砲車港本空車編隊はアメリカ高射砲
策武峰下爆撃艘遣飛戦を含む

で、田田は高着に一意職職部署につき器然たる歴度を持してをり、

然の事態をかねて気管してゐたの は米英の敵性態度声跳よりくる當 り南洋、その制品によると南洋諸島 るので指統省は八日午後一時半上

島民も後めて半部で策画に派司の

オアフ島攻撃

で 立の香港に見切りをつけ郷土廣東 立の香港に見切りをつけ郷土廣東

香港在留の支那人九百名は八日午 廣東に引揚ぐ日間と 凍結令一般許可

軍事施設を痛爆

國人關係取引取流規則に基く一般 「東京家話」司米英編版に伴ひが 英米人には失効

軍艦二百餘隻

空軍千三百機

日本飛行隊の攻撃は「れた旨競表した」「メヴェルト大統領」事施設に向つて加へら、シントン七日同盟」オアフ島のあらゆる軍

と野門社家代人に到しては人目より会訴党総するととなり回り大概都は言に限しての近く教表した大概名を表現る人間の大概を表現るのでは、一大概名を表現の大に対しては、一大に到した日より会談大会の大きのとなって台間は会談のこれでは、一大に到した日より会談大会になった。また第多大人情報な会談のとなっても同様な言語が、第一大に対しておいた。また第多大人情報のの方となった。また第多大人情報の方となった。また第多大人情報の方となった。また第多大人情報の方となった。また第多大人情報の方となった。また第多大人情報の方となった。

Manuabooながし、数字。空庫一千二百八十機、空間前一部登集、一覧を翻線計 海軍二百餘隻、

◇┈米の戦備現勢

八日「のぞみ」で内地へ

新)就住挨拶に八日本社来店ご選正義氏(朝鮮 金山 開鞭常

C平護経護古 七日人

◆原田渚人氏(東京帝大教号)入 ◆原田渚人氏(東京帝大教号)入

氏(前代語書)入日入氏(前代語書)入日入

田秀雄氏 (別京龍波士) 入城 至次郎氏 年期母日前長 七



よびホテルは炎々とラ情報によればグア

帝國の隆替・東正の興廢

すべき一億國民の決意を促した首相官邸より左の如き歴史的ラベー、東京電話』東條首相は畏くも宣響

臣放送)【寫眞門東條首相】

更促

一致團結

田村朝商理事語る

生存者三百餘名に金鵄

陸軍將兵に御沙汰

四十四回死殁者行賞(回、第三十三回)

第廿一回生存者、第

〉陸軍關係第十七

朝鮮滿洲關係

春

微動

本府闘書課長に

はが田成され、それに伴って歌

お断り=記事構際につき「各道門帯を誇く」は水破敗します

(武士道秘話集)

文林堂双島房東京市牛込風市ヶ谷台町四

解無機成五二、五▲同新二六、

世界である。 一旦星快心の時代小説!こゝに新裝なる―― 原の如へ來り波の如く去る謎の五位鷲陣とは? 原正の大義の虚無僧陣―― 「上の大義の一位、皇道政治の御代の來る時を待ち、ひろく天下に し、皇道政治の御代の來る時を待ち、ひろく天下に

夕刊後の市況

百川英治者長編小説

一個

「 齋藤 五 百 5 規判 B 6 五

電學着任

| 2 | 2 | 2 | 3 計画 | 3 計画

金融機關は萬全

・|| || 賀屋蔵相談|| おいて

は今次の戦争に富つて今後萬一

國土の一部が全盟を受くるが

運營實施要項決る

發行所

振替東京四五一〇七東京市神田區一ツ橋

定價四十錢。〒六錢新型 到。多色給入

舟

政府を信頼変融機関代

岩崎 英著・小田富彌書 少國民へ贈る傳記繪入り物語

自然の関節と関ふ人々の開射を作者の手限き情法は天確の特理

郎

TO E

鹿 卓著·水谷

清裝幀(短篇集)

領域であり血・虚画・園五十歳

尾崎文図の高総・長籍小説! 裝幀 (評論

著·鈴木信太郎 裝幀 集 入美铁

偉新 - 権威者に依る権威戦に、思想に、発展に時局下の初から」と、別に、

催!見よこの偉容!

內容見不呈一概和東京一七四四三番

文

潮

旭八

林司島男大尉(岐阜)に対しては特に挑群の武功を制器質あらせられ殊勲の沙汰と共に金鵄勲章

民の襟度

削犬も尾を卷いて

蜜の暇駆に開来或証拠の質(たな矿の淋蜜版の前には生後十) の意見を示す示腔諷前が腹関され深を眩んで窘々と響がるわ "りつづける、要所々々に射出され | 七聖職必鵬の亦騰然に供せて卧政

夜の京城の必勝譜

日本と看職う、よくを陥つて下

全府民を擧げて 聖戦必勝の

加工請負の班工

世界制験の野婆に燃える鸚鵡一野田剛昌、報道部主任中田中佐ら一

さ、この信賴感

板垣大將ら神宮に戦勝祈願

碧い目曇らせ

士二、女五、小供五で二十二名、

半島の誇る防空陣

自信あり北村さん

、は萬全



文相から訓令

基教徒も一丸

我に待つあり

盟邦日本

祝杯に沸く中華民國總領事館

愛國の献金

基地半島・搖ぎなし

農開戦下の決意語る

半襟・染吳服・服裝品 製造 販 賣 加藤伍商店通販部 電話代表 王生四三大六番 振暦中郎 京都 一入九一九番 專賣特許 **圣文献說明書**









関が乗げる、胃が縦は まなが、(るしい、全が温い まなが、(ので)を で類とが(ので)が、とが温い き、絶えず健性的に胃臓 のわるい方には新門傷棄 のわるい方には新門傷棄 のもなっなさす。

大行優良 東京の大学を主に、「大学を主になるない。」 では、大学を主になった。 「大学を主になった」 「大学を主になった」」 「大学を主になった」 「大学を主になった」」 「大学を主になった」」 「大学を主になった」 「大学を主になった」」 「大学を主になった」 「大学を主になった」」 「大学を主になった」 「大学をまた」 「大学をまたった」 「大学をまた」 「大学をまたった」 「大学をまたった」 「大学をまたった」 「大学をまたった」 「大学をまたった」 「大学をまた」 「大学をまたった」 「大学をまたったった」 「大学をまたった」 「大学をまたったった。」 「大学をまたった」 「大学をまたったったった。 「大学をまたったった」 「大学をまたった」 「大学をまたったった。」 亞陸業指針社 では、 ・ シム文献送呈シム文献送呈 雄の国劇歌島学 ドーコレータクビ 家術整鳳事 ムーチゲンシンダ島半 團 樂 絃 管 島 半 演 出 合 綜

の作り方

無線學校

なるはなし

摩尼ドノア

組合査定

化 學 製 等 所大神構強前天大病院附屬

所の

た、巨低にラジオの繋は聞え、がクッキリと夜空に鑑え時々でき

東北元 終田邊五兵衛商店

幕間に戦況ニユース

武道所に一動として防空、防火に全力を安置とし一西界町を暫では決戦権制の場合

甲種が

街の警察官々表彰

式



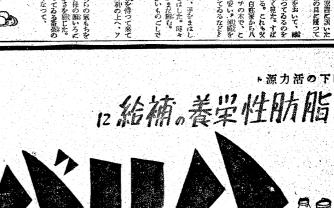
あんまの瓶詰



力强し抱負







のみの**コバタ** 麼出

画 映 銀 新州 大田一十二日 秋葉の 火祭 副川田 海子 あべこべ 劇場 添題 みどり あべこべ 劇場 添題 カック まり コーニュース 文化 映 強 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会部のと同じない。 大会のの影響由土 一般では、 大会のの影響は、 大会のの影響は、 一般では、 大会のの影響は、 大会のの影響が、 大会のので、 大会のの影響が、 大会のの影響が、 大会のの影響が、 大会のの影響が、 大会のの影響が、 大会のの影響が、 大会ののか。 大会ののか。 大会ののか。 大会ののか。 大会のか。 大会の。 大会のか。 大会の。 大。 大会の。 **((0)**

五國商館以外所五國商館以外所五國商館以外所五國商館以外所五國商館以外所五國商館以外所 在 社

姓 名

九日ヨリ十一日マデ

問題等局2一三九〇門記等局2一三九〇

松竹明治座



東 技術財用 お 漁川声(歌一二)番) は 漁川声(歌一二)番)

九日より十五日まで 質賞と映画の頻繁週間 聖蒙器 興亞樂劇團 愛國第亞細亞の娘

大前に祈る必勝

今こそ臣道實踐の秋

開戦の日京畿道聯盟役員會

この日決意は固し百萬府民

ト源力活の下時段



は、食べて、飲みは、物物)







一戦艦を撃沈、四隻大

わが海鷲赫々の戦果

戦ひつょ肥り、肥りつょ戦ふ

日米開戦に年る国策につき協 資源作戦の遂行

米英南國に對する宣しず、さらに進んでとれら物質の難一らぬ、國家はし を増大さしめ戦報による歌域に図 医生活の確保にあるとと、 独立に併行して窓に圖窓源線灯 すな社を関圧生活機力のように発行され、作版の 真全の情影を源じている場面

今次作戦の重大特色

・「「盆・く」、それにして、「しょう」では、「一切では、「一切では、「一切では、ないのから、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、「一切では、 一切では、「一切では、 一切では、 一切では、

1軍艦ペンギンを撃沈せり四、本日敵國商船を捕獲せるもの敷隻五、本日同作戰に

した、よつてわが軍は首都ベンコックをはじめ 東部南部の各要地に向ひ堂々平和進駐を開【ベンコック八日同盟至急報】八日午前十時半坪上大使とピプン首相間に軍隊通過協定成立

東京電話』情報局發表(八日午後八時二十分) 日本軍の泰國内通過に關する泰國側の便宜供

日泰協定成る

いてわが艦艇に損害なし

受担能を繋げればハワイ沖では更吊方るわが潜水能の一隊がアメリカ航るを繋げればハワイ沖では更吊方

電撃戦果を發表

「東京電話」八日平町十二時十分一表に當って海延衛車が影響に乗る。

ベンコック八日同盟』日本軍は八日マレー 半島泰國領十5本軍は猛烈なる敵の抵抗を排除しつ着々 戰果を擴大。「エノスアイレス特電【八日發】ニューョーク來電によれ、エノスアイレス特電【八日發】ニューョーク來電によれ

半島泰國領土のシャム灣に臨む敷地點にそれぞ

左記更齢の日素協定に関する協定 日端上大使とピアン首相との間に

た 既應と願へられ、この日の軍駆賊 一気扇も重寒側の態度方針には一気 に 受励も重寒側の態度方針には一気

今や完全に悪いされるに立主った。 た情報によれば英米よりの援助が

素型災を審議したが、富地に達し

日同區』日本の英米兩國

これが日本の强みだ。

おあって「やりましたネツ」

ふ、微極まつた成さへ

日露の勇士・常廣文治郎氏談

、ヘノイ八日同盟】在佛郎日本軍 | 日朝西買市民に国しフランス語お

よび安南語をもつて左の虹合布告

北部佛印に保護措置

か各地方主要都市において帰取

主要施設のうち彫田軍により

防禦水域を指定

- 再び國民が直面したこの決意

海面およびその他の海を防禦水域 に指定する (関連を) の (関連を) (関連 【東京電話】海軍省では津野海峡 以上橫須超線空府所管(四) 伊勢穩方面防禦海面(四) 伊勢穩方面防禦海面以與海面防禦海面

(五) 紀光水道方面仍製海區 以上大阪警備附所管 以方面沉製海區 以方面沉製海面 以上支额等所所管

ール大空襲に際しイギリス巡洋艦一隻は撃沈多大の戰果を收めたイゴン特電【八日發】某方面よりの報道によれば日本空軍のシンガ

巡洋艦を撃沈

佛印駐屯軍布告

名譽ある戦上

小林防衞總參謀長放送

市民權なんか犬にでも喰はれろ

痛快、男一匹迎日博士

軍醫として
フランス戦

たるため内積され「外面人の配 「東京電話」國內治安の維持に 外人旅行居住制限 行し、その目的を達成したり 國の群報課略活動を徹底的に置 蘭との開戦に當り帰國および敵 內閣情報局發表 聚 型指揮のもとに

緊急、

歌兵兩當 非破疑者に 動し 十二月八日朝 るため法規の命ずる所で内債 【東京電話】政府検察電話はかれて競牧園の課報課略活動であっため内値をつぶけてゐたが、八日機・職これが一際樹屋の課報課略活動 りし国図および敵性國關係の 製を断行、右に細し同日午後六時半内閣階報局より左の姫

すべき政府の所信につき無相はじ 萬貴感なさを何することとなった び法律策を提出、雨院の個数を求 曹に戦時緊急を要する豫戦家およ 度台集に関し左の如く發表、本識 快点を表明一原滅丘の紹力破御に

協力に決定國府全面的

訴を求め、日米交渉の經過ならび に今次帝國の執れる措施およびこ

全質一致、主席の措施を

とアナウンサーの当ける臨時ニュークタイを曲げワイシャツの様をま「釜に厩職住開かれたり」」 郎々」と記録く軍大ニュースに副の嬢系 ハワイ桑港、何のその 街の輿論や、藤田床屋さんが語る

に、ラジオは男ましい「軍艦マー 一種、 桑港市の販監要が明々久し りのピッグニュースの歌歌歌 でさア」と「歯の製験」を代総す くり上げて「あつしらも日本男子

り、見知らぬ人々もお互びの融をには日頃に敷価した悲山の人だか かべてある。「街の放送局」 床屋 城府内は「世紀の理想」に所民 健康で本町通りの 速報場示板前 熱情がクライマクスに達した、 んではこれ父優強的な話題の個 りましたわツ、田路

直ちに臨時語會の召集を萎縮した「東京電話」鼠戯の作告と同時に 九日閣議で決定

漁袋」「止牛の東條首相飯配」 類蛇の感觀ふり、「十時半の大 **密いて出る答人る答男も女も切**

敵性國の愛滅

國民の自戒を要望

のに共出することもに臨時 歌を削率決定することもに臨時 歌を削率決定することもに臨時 歌を削率決定することもに臨時 かけは九日の定然削添において 歌を削率決定することもに臨時 からない。

すべき監督記事的監察教を別議快 足し、さらに緊急事態に国際し物 関不叩訳なる影響法律教を附請決 定し歌振いを影響法律教を附請決

「東京電話」政府は八日午後谷橋 談發表 情報局總裁

合情報局總裁談 今日 食物の調明が下りましたが、 これに伴ひ十二月十五日に競が 高度の高間が下りましたが、 表目を開発がをもつて公布せらればした。な時間が下りました。な時間が下りました。 かりまして政府は本師曹に戦時 等をと思うると観察などがたは律 間間観察の所信を園底に規明せ

たが適上げる一語一句は 室へ御日懐七を訪べば | しまり、 | 切しも早く脱配を知らんとして樹い | 中常に関して懸然としてゐたたと さつばりした 語る迎日博士談

温默々としてホームを信切り映示

は八日午後一時より本部において

见东部】第二回中央協**力會** 央協力會議

別車から下車する人々は吸歌子の を初めり富七々のさくらりの威恐

> 野村大使は七日國務省に国し成者 月川原プワシントン来電によれば

附に報で公布、即日置施する

然下付要求 アイレスル 野村大使旅 アエノス

行手に綴する護時措施令』を九日

一死報國の一文線だ 文士芳村香道氏が語る

情報局次長起って時間に関する。

関議より日米交渉が決撃に至った安慰制制部から検渉あり谷間製品 奉讃、終つて東條// 説、**後藤**

経緯を説明、午後一時十六分一

長英米函國に到する宣戦の副書を

大の綴りを誤った【写真――」ぶりに歌いてゐる こなり報語りでアメリカをマーいて歴史な色語が降の人々に観念してのわしの血が氷知しま」の記録からは指摘の頭螺を断してのわしの血が氷知しま」では、「ここ」と、「ここ」と、「ここ」と、「ここ」と、「ここ」と

次人御書といよ依任は國民交易の一**教悟です」【寫真―**若村香道氏】 し恐る」とはないのです、素より 使命を背回って報國の精神を宗養 我の膨くのはこれからです、絞りするための膨胀ですかられー、我 突然のことであつて何ら活動方針 に立つた将兵と共に手をとって を急に決め難いのですが、との機 曹に乘じて交人は共に自然して個 死鬼國の一文線に乗り組んで行く 人主義的交易の意思を脱し、一線 地 告を行ひ、天で後藤郎草委員 7位 に流れる忽波を勝るしたいと歌ふ われは野日を災み寛田合版一版日 乗しすでに皇軍は眺ひを開始した 能し小泉六一氏(各素) 子部を その爲に簡単な簽訂を求める」

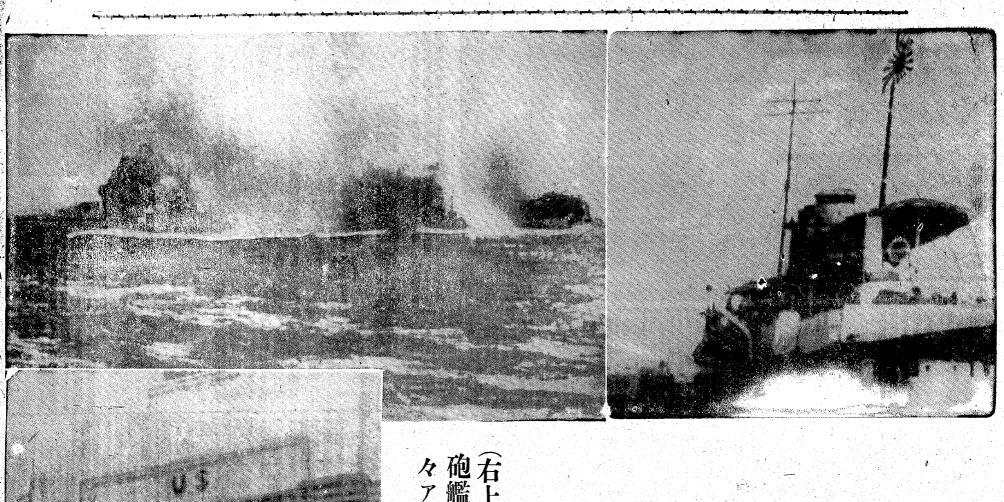
民は極端に悪趣する一路あるのみ 分一同は意識場を返田して官域前 である」聞いて各議員よりそれる 負拍手をもつてこれを前決四時五り後膝部是決論案を削離すれば全 に向ひ二重版前に軽州、国城を献

・ を開意、顕いて國歌を監督し安極 「一後四時四十五分軍が豊富場を撃撃」 「後四時四十五分軍が豊富場を国 したるのら後酸議長より決議交

り出質式に移り後藤龍長は「名品

ととを希望する」と探響し、全員 『天皇降下萬侯』を奉唱して午後の歌を齊唱、安藤副郷版の登覧で からの代表者は一個國民を打つて 曹請を終了した 一丸として難局突破の姿を順現す 五時十五分歴史的な戦時中央協力

す磁粉を運米敵宿もく早戰開



々アメリカ兵營に入る皇軍部隊 【電送】砲艦 (左上) わが無敵艦隊の威容(下)堂(右上) 黃浦江上で捕獲されたアメリカ

日午前十一時四十五分英米兩國に對する宣

被害は甚大である

【ワシントン七日同盟至急報】ホリ

IJ

被害甚人

〜つて起上つた、西太宇洋で朱英 | 済さ地定のだ、東京製造なわが後 | 項盤・サークで、西太宇洋で朱英 | 済さ地定のだ。東京製造なわが後 | 現象・

軍の信頼は与くもホノルル、シン崎されたのだ、重編男門なわが渡

總督府でにかわっ

なる原理で以て顧問下の自動が無る様する

全官民、最善を竭せ

南總督諭告を發す

日本は數年來、本日の如き時機の到來を改多無難と問題に我於鹽糧能は而太平洋の今無比於方名職態を得ましたので氣の至先は賦験でありま。 開戦と問題に我於鹽灌籠は而太平洋の今地に於て着水戰

| 第一条局のマイクを消じ別項の延く全戦|| 千四百萬聚極地膜に対

上海八日間を主意報』わが軍は八日湯線を貼し

懐絶、曉の海戦

に 日章旗 上

兵隊エーテ・エル・ブラウン少佐 | 概念を後収するほか開業設坑に保一

太治、遺治、秦皇島、山巌陽の各

全半島、凛たる決意

健迷女特なこ

0

お 肌。の肌。

な な

彩性にれの

ば時

ح

來るべき秋が遂に來たまで

官民一丸、國難突破

米英開戦の火蓋を切つたこの日、

の聖旨を奉戴

かつ帝國陸海軍必勝不敗の信念に燃えてゐる

半島方面の奇襲上陸作職を敢行し着々戰果を擴張中なり

英米の權益を接收

◇寒火との間に膨上最悪の 薬米との間に膨上最悪の にわが正義の例を見舞ふのだ。

行機

要彩とを

時の録音

天津の米兵武装解除

ともにイギリス番界に進駐、英米一なほ接収搬会は支職な言限の現場

邦人監視

帝國海軍は本八日早朝『ダヴアオ』

ム』の敵軍事施設を爆撃せり

總督府辭令 (公日的

帝國海軍は本八日未明シンガポールを爆撃して大なる戦ニを收

イギリス砲艦『ペテレル』を撃沈せり、アメリア

方面のアメリカ艦隊ならびに航空

昭和十六年十二月八日 内閣總理大臣 東 條 英帝國ハ令八日米國及ビ英國ト國交斷絕シテ交戰狀態ニ入レリ內閣告示第十六號

政府國民に布告

皇陛下に延濶察上のいち尚三時前二時四十四分戸中に秀内、天

木戸內府奏上原介意識

シテ推移セムカ東帯安定ニ關スル帝國積年 2以テ我ヲ屈從セシメムトス、斯ノ如クニロ別ッテ益々經濟上、軍事上ノ脅威ヲ增大

ヘキコトヲ命ス 二召集シー

昭和十六年十二月八日

一、帝國海軍は本八日未明ハワイ方面の東京電話】大本營陸軍部公表(八日午後一

條ニ依リ本年十二月十五日ムモノアリ茲ニ帝國憲法第

十五日ヲ以テ龠財ト爲スニ十五日ヲ以テ臨時帝國憲法第七條及第四十三

軍國ノ無務ニ關シ帝國議會ノ協費ヲ望

陸海軍は本八日未明西太平洋において米英軍ご戦闘状態に入れ

の米艦隊奇襲

與へ遂ニ經濟勵交ヲ

ハ毫モ交譲ノ精

茂紫通親

獨も對米宣戰布告か「ストンクール

國この國交を斷絕し交戦狀態に入るこここなり同日午前十一時四十五分對米英宣戰布告に關する詔書 東京電話しわが忠勇なる陸海 軍の精鋭が八日未明米英敵性國家群ご戰鬪狀態に入るや帝國は八日右兩

出航時以外

五日召集二日間の臨時議會開會の詔書が發せられた、

なほ内閣では

せられ半島の鍛器に伝ずる校、米英に当する貢版の大韶瀬登

【上海八日同歴】十二月八日午前十一時中支軍および支那方殿職隊 報道那等天=在上海薩海軍部隊は本八日午的丁一時(日本時間)縣 、租界促進駐 上海最高指揮官布告

軍の決意に信頼

本務に邁進せよ

板垣軍司令官談發表

熱。や汗ね・れ切息・悸動 るす進増を懲食・り去を

藥膽精з物動種特

あ、清魔滅目の綜合作用で叛國から手掌を加へ、悪絃原化が早く、各内職の抗病ホルモンを増し、役職の加州が極く翻かい蘇閉成分故、開蘇でよく暮け、内臓へへが極く翻かい蘇閉成分故、開蘇でよく暮け、内臓へへ

無敵皇軍、緒戦に壓倒的戦果

帝國陸海軍精銳

米英軍と交戦

咸北警察部長圖書課長に森

大本營陸海軍部發表

(十二月八日午前六時) ||

光常報局網表等。在2

熟、咳、食慾不振に ●動悸、息切、ね汁 同類、心臓脾気の方

二東 丁京 目前

に接い張精動物の精脈である、戦の原料は、熱帯や寒地 オコロ 樂や重病の教急に珍

病ホルモンを増して丈夫にする 胃の弱い方に

13

質践あるのみだ

後午ふけ

でのので

〇無難にひかれるが成く二十四百

中があり ・ 大 大 大 大 大 大 大









E

九石製藥株式會社大阪市東區淡洛川

金金宝和一十十段



其の他:

一般だなせき

たんせき



クロダ圏



痰 祜

端見日はされています。





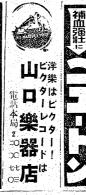


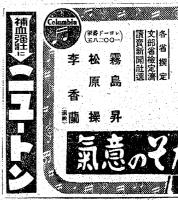


0

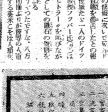








に打ち込む言々 百相の放送を聴く人人人 句々





気で反映

道が府内に緊急警告

血涙で語る高靈興雨氏半島二千四百萬民衆が起つ時だ

體、

の腕





/篇正の目注界畫映全々堂風偉

實驗開始發表

衣笠貞之助

子供も老爺も神前に 額く必勝の姿

在 第一八章 本 第一个 在 第一个 第一个 在 第一个

未來の化學戰の

今少し具體的に

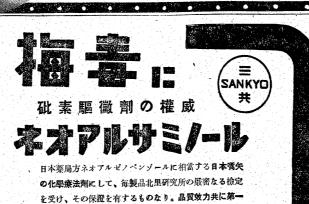
一日を四つに分けて

紙上病院

居ん



つくれお役に立つ地



位を誇る國産砒素驅像劑の徹威として定評あり。 包装 0.50% 0.55% 0.50% 各1管 10套 50管入 東京市日本機區室町 三共株式合社 京城府大和町 朝鮮三共株式會社

吉川英治(作)

或

るすに肌素いし美で康健 脚アレ、皮膚 にしい身略みとして簡素 でなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ りでなく、化粧下に使へ